

新卒採用人数の増加を目論み、学生と“早期婚約” 社員と学生 2人3脚で採用面接に挑む KUURAKU GROUP 『バディ制度』を本格導入

外食チェーン「くふ楽」をはじめ数業態で国内外に21店舗経営、若手人材育成事業なども展開する株式会社 KUURAKU GROUP は、新卒採用人数を高めるための施策として、「バディ制度」を本格的に導入致します。

「バディ制度」とは、入社希望の全学生に対して、同社の社員がバディ(サポート役)として1人つき、面接から、内定式、入社、その後3ヶ月の研修期間を経て7月の本採用までをフォローするシステムの事です。

この制度を導入することで、面接前の早い段階から学生との距離を縮めることができ、選考に進む学生の不安や疑問を取り除いてあげることが可能になります。また、同時に同社の魅力を存分に伝えることができるため、学生の入社意欲が高まり、応募、採用人数の増加に繋がります。

2010年度の採用活動にて試験的に導入し、一定の効果が見込めたため、2011年度の採用活動から、本格的に導入致します。

◆「バディ制度」導入の目的

- ・ 学生に対し、親密な関係を構築することで、より深く会社を理解してもらう
- ・ 現場の声を直接伝えることで、また学生の不安や疑問を取り除き、入社意欲を高めてもらうため
- ・ 理解・関心の深い先輩社員が入社後にいることで、会社になじむ環境をつくるため
- ・ 全社員が採用担当となることで、誰もがKUURAKUの代表として魅力を伝える事ができるため
- ・ 選考から入社後の成長までをバディ社員がサポートすることで、先輩社員としての責任を持たせるため

◆「バディ社員」の役割

- ・ 会社情報、選考プロセス、労働条件などを伝え、学生の不安・疑問を取り除く
- ・ KUURAKUのイベント情報をお知らせしたり、一緒に飲みに行くなどして、魅力を最大限に伝える
- ・ 面接において、最終の社長面接に学生側として同席し、強みや長所のアピールを手助けする
- ・ 内定辞退者を最小限にとどめる

◆「バディ社員」を学生が逆指名で決定

- ・ 会社説明会に社員が参加し(シフト制で結果的に全社員が参加する)、その中の交流の場で学生とコミュニケーションをはかり、最後のアンケートでバディ社員を学生に選んでもらう形式。

◆「バディ制度」体験者の声

「私はバディの廣濱さんにすごく支えられたと思っています。最終面接の緊張している時に私を少しでも知ってくれている人がいるんだと思うと、ほっとする場面もありました！」

(2010年度内定者 21歳 大学生 女性)

<お問い合わせ>株式会社 KUURAKU GROUP 広報担当デスク
株式会社コミュニケーションデザイン 青山岳示 E-mail: aoyama@cd-j.net
TEL: 03-5545-1661 FAX: 03-5545-1662 URL: www.kuuraku.co.jp

■ 株式会社KUURAKU GROUP 会社概要

《本 社》〒261-7130 千葉県千葉市美浜区中瀬 2-6 WBG マリブウエスト 30F

tel : 043-213-2929 / fax : 043-299-5529

《売上高》113,400 万円(2008 年 9 月、第 10 期) 《資本金》2,500 万円

《従業員数》正社員 39 名, アルバイト・パート 約 200 名(2008 年 10 月、第 11 期)

《事業内容》外食店の経営, 店舗プロデュース, コンサルティング事業, 教育事業, セミナー開催, 講演会 etc...

■ 福原裕一(ふくはら・ゆういち)プロフィール

<経歴>

株式会社 KUURAKU GROUP 代表取締役社長

社内活性化コンサルタント

神奈川県横浜市出身。株式会社 KUURAKU GROUP 代表取締役社長。NPO 法人 HAPPY & THANKS 理事長。
1999 年、株式会社 KUURAKU GROUP を創業。国内外での外食事業や教育事業などで年商 10 億円を突破。「うれしい」「楽しい」「大好き」をキーワードに、社員のみならずアルバイトも愛社精神を持つユニークな人材育成・組織活性化のしくみを考案。若手社員の離職率 8%未滿という実績を保持し、各界から注目を集めている。
現在はさまざまな業界で職場活性化や社員満足度(ES)を高める研修・コンサルティングなどを中心に手掛けている。マスコミ掲載や著書・講演実績多数。毎週土曜日 24:00-24:30 ベイエフエムにてパーソナリティを務めるラジオ番組『SATURDAY NIGHT3.9』放送中。

<著書> 『「心の大富豪」になれば夢は叶う』(ゴマブックス、2006 年 3 月)

『24 時間で気づいたあなたのハッピー&サンクスは何ですか?』

(マガジンハウス、2007 年 9 月)

『手を挙げた人、全員内定。』(東洋経済新報社、2008 年 4 月)

『脳に仕事をさせる直前 3 分の仕掛け』(青春出版社、2009 年 2 月)

『「ありがとう力」で会社は変わる』(大和出版、2009 年 6 月)

『すごいほめ方』(中経出版、2009 年 7 月)



<お問い合わせ>株式会社 KUURAKU GROUP 広報担当デスク

株式会社コミュニケーションデザイン 青山岳示 E-mail: aoyama@cd-j.net

TEL: 03-5545-1661 FAX: 03-5545-1662 URL: www.kuuraku.co.jp